



夜間避難訓練の実施

(株)タケヒロ

11月12日に夜間に大型地震が発生した事を想定した避難訓練を行いました。目的は、夜勤者および残業者を対象として、誘導者（職制）が安全を確保しつつ迅速に避難行動ができるか、けが人や不明者など漏れ無く点呼できたかの確認を行いました。

18：55分に「地震が発生したので避難してください」との構内放送を合図に、作業を中断し、一時避難場所に集合しました。

次に、誘導員が点呼を行って、構内に作業者が残っていないか確認した後、懐中電灯・ルミカライト（化学反応で蛍光する棒状の物）を用いて、所定の経路で避難しました。

各職場より、本部がある避難場所に集合し、防災責任者に避難者の人員や安否結果を伝達しました。

課題として分かったことは、まだ若干周辺の明るさが残っていたので、完全に闇の中での避難訓練ができなかった事。

ルミカライトは手元だけ照らす為、足元まで明るくなくて多少危険であった事。

また、点呼の確認に手間取り、スムーズに報告ができなかった事が分かりました。

今後は、より、実践的に落下物を想定したヘルメットの着用や避難経路に障害物などを設置したり、生産中に時間予告無しで始める避難訓練を行って、だれがどこにいても安全に避難できるような体制をつくりたいと思います。



